

# モーターサイクル 工学基礎講座 2019

3日間で「開発」、「エンジン」、「動力伝達系」、「運動性能」、「タイヤ」、「人間二輪車系」、  
「サスペンション」、「生産技術」、「デザイン」、「技術者倫理」を学びます。

講師は経験豊富な専門家で、初心者にもわかりやすく説明します。



## 開催概要

【会期】 2019年9月25日(水)～27日(金)

【会場】 静岡文化芸術大学(静岡県浜松市)

【企画】 技術者育成委員会 モーターサイクル工学基礎講座実施委員会

【後援】 浜松市



公益社団法人自動車技術会

## モーターサイクル工学基礎講座 2019 開催概要

1. 定員（各日）： 250 名
2. 参加登録料： 正会員 5,400 円、賛助会員 8,100 円、  
（税込、各日） 一般 10,800 円、学生会員 1,080 円  
交流会（25 日開催 事前申込制）は 2500 円（現地にてお支払いいただきます）
3. 申込方法： 自動車技術会ウェブサイトよりお申込み下さい。（カード決済が可能です。）  
① イベントカレンダー【URL】<http://www.jsae.or.jp/calendar/>  
② 自動車工学基礎講座ページ【URL】<http://www.jsae.or.jp/ikusei/kisokouza.php>
4. 申込期限： 2019 年 9 月 18 日（水）
5. キャンセルについて： 9 月 18 日（水）までのキャンセルはキャンセル料不要、19 日（木）以降のキャンセルについては参加費をいただきます。

企 画：技術者育成委員会・モーターサイクル工学基礎講座 2019 実施委員会

後 援：浜松市（予定）

プログラム：

開催日	時間	講座名	講師
9 月 25 日 (水)	10:00-10:15	開講挨拶	
	10:15-12:30	開発	古橋 賢一(川崎重工業)
	12:30-13:45	昼休み、展示見学	
	13:45-16:00	エンジン	藤原 英樹(ヤマハ発動機)
	16:15-18:00	動力伝達系	森田 豪(本田技研工業)
	18:15-19:30	交流会	
9 月 26 日 (木)	9:15-11:30	運動性能	植田 順三(スズキ)
	11:30-13:30	昼休み、展示見学・体験	
	13:30-14:30	タイヤ	大谷 匡史(住友ゴム工業)
	14:45-15:45	サスペンション	浅川 優(ショーワ)
	16:00-17:00	人間二輪車系	内山 一(本田技研工業)
9 月 27 日 (金)	9:15-11:30	生産技術	倉橋 秀範(ホンダエンジニアリング)
	11:30-12:45	昼休み、展示見学	
	12:45-13:45	デザイン	田中 昭彦(ヤマハ発動機)
	14:00-15:00	技術者倫理	本澤 養樹(帝京大学)
	15:15-16:15	特別講演	和歌山 利宏(ジャーナリスト)
	16:15-16:25	閉講挨拶	

（プログラムは都合により変更となる可能性があります）

### ◆二輪車講座の必要性

タイヤを前後に 1 輪づつ配置し左右方向の自由度がある二輪車は、旋回時などにおいて四輪車と動き方が大きく異なります。さらに、乗車姿勢が跨ることから操縦動作も二輪独特となります。また、停止時や低速時の取り回しなどから車両の重量を軽量化する必要もあります。これら二輪車の特徴は、乗用車に比べて機能領域間の関連性が強いことやコンパクト性を重視したレイアウト等が知られています。二輪技術者は自身の専門以外の領域についても理解しておくことが重要となっています。デザイナーも同様で、全体の機能を理解した上で魅力的なデザインを作り上げることが必要となっています。

### ◆モーターサイクル工学基礎講座 2019 の特徴

- ① 二輪車の特徴と自動車全般の基礎工学を効率よく学ぶ場として、「開発」、「エンジン」、「動力伝達系」、「運動性能」、「タイヤ」、「人間二輪車系」、「サスペンション」、「生産技術」、「デザイン」、「技術者倫理」の 10 講座を 3 日間で学ぶ構成となっています。
- ② 工学とデザインを融合させたデザインの講義を追加し、技術者とデザイナーの相互理解の促進を狙いました。
- ③ 講師は、企業または企業を経験し大学にてご活躍の 10 名で、実例に基づいたわかりやすい内容となっています。
- ④ 車両や部品を展示したり体験できるスペースを設け、1 日目の講座終了後には交流会を開催して、参加者どうしや講師との深い技術交流の場を用意しました。
- ⑤ 基礎講座が終了後に、「特別講演」としてモーターサイクルジャーナリストの和歌山氏に二輪車の評価や乗る楽しさをご講演いただきます。